

# 平成 24 年 2 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 10 月 5 日

上場会社名 株式会社エービーシー・マート 上場取引所 東  
 コード番号 2670 URL http://abc-mart.co.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 実  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小島 穰 (TEL) 03 (3476) 5452  
 四半期報告書提出予定日 平成 23 年 10 月 13 日 配当支払開始予定日 平成 23 年 11 月 14 日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 :  有・無  
 四半期決算説明会開催の有無 :  有・無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 24 年 2 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)

### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 2 月期第 2 四半期	69,722	14.1	13,942	7.7	13,219	5.9	6,978	△7.9
23 年 2 月期第 2 四半期	61,086	11.8	12,941	7.7	12,483	△0.3	7,573	8.0

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 2 月期第 2 四半期	92.68	—
23 年 2 月期第 2 四半期	100.58	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24 年 2 月期第 2 四半期	124,074	86,077	69.1	1,138.77
23 年 2 月期	111,087	83,428	72.4	1,067.98

(参考) 自己資本 24 年 2 月期第 2 四半期 85,742 百万円 23 年 2 月期 80,413 百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 2 月期	—	19.00	—	29.00	48.00
24 年 2 月期	—	19.00	—	—	—
24 年 2 月期(予想)	—	—	—	23.00	42.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 :  有・無

## 3. 平成 24 年 2 月期の連結業績予想 (平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	141,650	11.2	28,550	6.3	28,220	5.7	15,500	△15.6	205.86

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 :  有・無

4. その他（詳細は、【添付資料】5ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有・無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有・無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有・無

- ② ①以外の変更 : 有・無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数  
(自己株式を含む)

24年2月期2Q	75,294,429株	23年2月期	75,294,429株
24年2月期2Q	164株	23年2月期	164株
24年2月期2Q	75,294,265株	23年2月期2Q	75,294,395株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(ご参考) 平成 24 年 2 月期の個別業績予想 (平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
通 期	百万円 % 123,000 9.3	百万円 % 25,360 7.1	百万円 % 25,240 2.7	百万円 % 13,500 △24.0	円 銭 179.30

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 :  有・無

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. その他の情報 .....	5
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12
4. 補足情報 .....	12
品目別販売実績 .....	12
決算データ資料 .....	13

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年3月1日から平成23年8月31日まで)における事業環境は、3月に発生した東日本大震災による甚大な被害、また、原子力発電所事故に端を発した電力供給不安や風評などの諸問題により、経済情勢は急速に悪化しました。その後、被災地の復興需要をはじめとした消費動向は徐々に回復の兆しが見られつつありましたが、欧米の景気減速に伴う大幅な円高が、生産や雇用環境など景気回復を遅らせる要因となる恐れが出てきており、景況感は依然として先行き不透明な状態にあります。

シューズ業界におきましても、震災直後は非常に厳しい環境となりましたが、その後、復興需要や節電対策を背景にライフスタイルの見直しに伴う新たなニーズが生まれるなど、業界全体として消費動向は改善の傾向がみられました。

このような状況下、当社グループは積極的な出店を行い、国内については上半期で52店舗、子会社が展開する海外でも13店舗の新規出店を行いました。特に、国内の出店戦略といたしまして、既存商業施設のリニューアルに伴う新規出店、またロードサイド店舗の積極出店など、より一層幅広いお客様層の獲得を進めてまいりました。

また、販売政策におきましては、昨年度下期より引き続き、機能性やトレンド性など“付加価値提案ができる商品”をカテゴリーごとに商品手当、打ち出し強化したことに加え、テレビコマーシャルや新聞広告などの販促と連動した臨機応変な売場づくりが、震災後の消費者のニーズと上手くマッチした結果、売上は3月のマイナスを取り戻し、プラス成長を維持することができました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間(6ヶ月)における連結業績は、売上高は前年同期比14.1%増の697億22百万円、営業利益は前年同期比7.7%増の139億42百万円、経常利益は前年同期比5.9%増の132億19百万円、四半期純利益は前年同期比7.9%減の69億78百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

商品面につきましては、高付加価値商品の提案を軸に、カテゴリーごとにそれぞれのニーズに沿った商品展開に注力いたしました。スポーツにつきましては、ここ数年来高まっている健康志向を背景に、より運動効率の高い機能性商品をテレビコマーシャルや新聞広告などの販促を絡めて前面に打ち出し、プロパー販売を戦略的に進め好調を維持しております。また、レザーカジュアルにおきましても、ファッショントレンドに沿った商品を幅広い価格帯で提案したことが奏功し、ファッション志向の高いお客様はもちろん、節約志向の消費者に対してもトレンド訴求と消費喚起を促すことに成功いたしました。このほか震災を機に、身近で歩く機会が増えたことによる“歩きやすい靴”全般に対する注目が高まったことや、節電対策の一環として広く定着したクールビズに伴う足もとのカジュアル化が進んだことにより、通気性の高いクール系商品、サンダルなどの季節商品が加速的に伸びました。

店舗展開におきましては、既存商業施設のリニューアルに伴う出店要請が増えていることやロードサイド店舗の出店強化などを背景に、年間74店舗の出店計画に対し当四半期に13店舗、上半期に52店舗の出店を行い、当第2四半期末における国内店舗数は624店舗(当四半期及び上半期に2店舗閉店)となりました。なお、既存店においても、引き続き増床を含めた改装を積極的に進め、上半期における既存店の改装店舗は14店舗、うち増床店舗は8店舗となりました。

国内店舗の売上高増収率につきましては、当四半期は全店(通信販売含む)で前年同期比16.0%増、既存店で前年同期比7.9%増となりました。これにより、上半期は全店(通信販売含む)で前年同期比11.2%増、既存店で前年同期比5.1%増となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間(6ヶ月)の日本における売上高は前年同期比11.2%増の601億47百万円、営業利益は前年同期比7.1%増の124億38百万円となりました。

#### ② アジア

アジアにつきましては、韓国の連結子会社ABC-MART KOREA, INC.(12月決算)が当四半期に7店舗、上半期に12店舗出店(当四半期に2店舗、上半期に3店舗閉店)したため、当第2四半期末時点(平成23年6月30日)で91店舗となりました。上半期における同子会社の業績は、売上高は前年同期比40.9%増の88億12百万円、営業利益は前年同期比35.4%増の12億81百万円となりました。ウォンベースで売上高は前年同期比33.3%増の1,165億64百万ウォン、営業利益は前年同期比28.1%増の169億53百万ウォンとなりました。

なお、今年3月、今後グローバルな展開を強化することを前提として、より機動的かつ効率的に経営戦略を進めるため、ABC-MART KOREA, INC.への出資比率を68%から100%とし、完全子会社としております。

台湾の連結子会社ABC-MART TAIWAN, INC.(12月決算)は当四半期に1店舗出店し、当第2四半期末時点(平成23年6月30日)で5店舗となりました。なお、上半期の売上高は、前年同期比7.4%増の8億91百万円、台湾ドルベースでは前年同期比5.5%増の3億18百万台湾ドルとなりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間(6ヶ月)のアジアにおける売上高は前年同期比37.0%増の97億3百

万円、営業利益は前年同期比18.1%増の15億3百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ100億3百万円増加し、770億44百万円となりました。主な要因は、借入金の増加等による現金及び預金の増加67億39百万円、商品の増加11億73百万円、及びデリバティブ取引による増加8億27百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ29億84百万円増加し、470億30百万円となりました。主な要因は、新規出店及び改装等に伴う有形固定資産の取得による増加20億75百万円及び韓国子会社を100%子会社化したことによるのれんの純増加額6億50百万円等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ103億38百万円増加し、379億97百万円となりました。主な要因は、長期短期の銀行借入による純増加額82億77百万円及びデリバティブ取引による増加17億21百万円等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ26億49百万円増加し、860億77百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払による減少等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ67億35百万円増加し、453億4百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、84億14百万円の収入(前年同期比43億9百万円増)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益121億68百万円、減価償却費12億38百万円、売上債権の増加額9億47百万円、たな卸資産の増加額10億66百万円、デリバティブ評価損8億93百万円、及び法人税等の支払額53億22百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、77億84百万円の支出(前年同期比82億51百万円減)となりました。この主な要因は、子会社株式の取得による支出34億35百万円、新規出店及び店舗改装等に伴う有形固定資産の取得による支出35億24百万円、及び敷金及び保証金の差入による支出8億3百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、60億81百万円の収入(前年同期比76億18百万円増)となりました。この主な要因は、長期借入れによる収入100億円、短期借入金の純減少額4億82百万円及び配当金の支払額21億83百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期までの連結売上高は、既存店が好調であったことから当初計画を10億円程上回る結果となりました。

上半期の実績を踏まえ、下半期についても引き続き、カテゴリー毎にトレンドや機能といった付加価値のご提案の注力と、自社商品とナショナルブランドのセールスマックスで価格帯別の打ち出しを戦略的に行い、テレビコマercialや新聞などマス媒体を活用して、幅広い顧客層に対して購買意欲の喚起を図ってまいります。国内の出店計画については、当初計画の74店舗を上回る83店舗の出店を見込んでおります。下半期についても商業施設のリニューアルに伴う出店、ロードサイド店舗の出店を行っていくほか、商品群、価格帯の広がりに合わせて既存店の改装、増床投資も積極的に行ってまいります。

海外については、為替の影響を除き、売上高、営業利益ともにほぼ計画どおりの予想となっております。

以上の見通しに基づき、平成24年2月期の通期の連結業績は、売上高は前期比11.2%増の1,416億50百万円、営業利益は前期比6.3%増の285億50百万円、経常利益は前期比5.7%増の282億20百万円を見込んでおります。当期純利益につきましては、前連結会計年度において計上した特別利益の関係会社株式売却益がなくなったこと等により、前期比15.6%減の155億円を見込んでおります。

なお、平成23年7月6日の決算短信で発表しました通期の連結業績予想との差異は以下のとおりであります。

## ① 連結通期予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	140,600	28,300	28,220	15,500	205.86
今回修正予想 (B)	141,650	28,550	28,220	15,500	205.86
増減額 (B - A)	1,050	250	—	—	—
増減率 (%)	0.7	0.9	0.0	0.0	0.0
前期実績	127,367	26,857	26,710	18,374	244.03

(ご参考)

## ② 個別通期予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	120,440	24,260	24,420	13,060	173.45
今回修正予想 (B)	123,000	25,360	25,240	13,500	179.30
増減額 (B - A)	2,560	1,100	820	440	5.85
増減率 (%)	2.1	4.5	3.4	3.4	3.4
前期実績	112,502	23,687	24,580	17,765	235.95
当第2四半期 累計期間実績	60,076	12,443	11,825	6,053	80.40

## ※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想に関しましては、現時点で得られた情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性があります。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ① 簡便な会計処理

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

(税金費用の計算)

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ① 会計処理基準に関する事項の変更

(「資産除去債務に関する会計基準」等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ132,648千円減少しており、税金等調整前四半期純利益は641,451千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は70,797千円であり、敷金保証金の変動額は592,251千円であります。

(「連結財務諸表に関する会計基準」の適用)

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)を適用しております。

#### ② 表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,495,235	38,755,377
受取手形及び売掛金	2,784,494	2,370,937
商品	23,838,303	22,664,712
通貨オプション	827,900	—
繰延税金資産	842,395	829,175
その他	3,261,274	2,425,816
貸倒引当金	△4,835	△4,890
流動資産合計	77,044,769	67,041,130
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,044,484	15,119,964
減価償却累計額	△7,224,409	△6,618,314
建物及び構築物(純額)	8,820,074	8,501,650
車両運搬具及び船舶	455,731	445,208
減価償却累計額	△371,060	△352,277
車両運搬具及び船舶(純額)	84,671	92,931
工具、器具及び備品	2,969,978	2,511,735
減価償却累計額	△1,535,965	△1,260,865
工具、器具及び備品(純額)	1,434,012	1,250,869
土地	16,871,911	16,827,283
建設仮勘定	1,561,878	23,148
その他	8,593	8,138
減価償却累計額	△3,240	△1,808
その他(純額)	5,352	6,330
有形固定資産合計	28,777,901	26,702,214
無形固定資産		
のれん	1,093,166	442,774
その他	1,086,773	1,076,689
無形固定資産合計	2,179,939	1,519,463
投資その他の資産		
投資有価証券	90,830	97,544
関係会社株式	84,175	84,175
敷金及び保証金	14,576,914	14,396,825
その他	1,330,460	1,245,700
貸倒引当金	△10,000	—
投資その他の資産合計	16,072,380	15,824,244
固定資産合計	47,030,221	44,045,922
資産合計	124,074,991	111,087,052

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,470,255	7,469,784
短期借入金	4,151,832	4,622,515
1年内返済予定の長期借入金	9,750,000	3,750,000
未払法人税等	5,269,099	5,534,427
賞与引当金	551,653	481,782
資産除去債務	36,395	—
設備関係支払手形	936,111	832,742
その他	3,640,825	3,267,711
流動負債合計	31,806,173	25,958,964
固定負債		
長期借入金	4,009,800	1,261,200
資産除去債務	34,402	—
通貨オプション	1,721,086	—
その他	426,299	438,693
固定負債合計	6,191,588	1,699,893
負債合計	37,997,761	27,658,857
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,482,930	3,482,930
資本剰余金	7,488,686	7,488,686
利益剰余金	75,134,834	70,340,159
自己株式	△522	△522
株主資本合計	86,105,929	81,311,254
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,195	△4,182
為替換算調整勘定	△354,838	△893,937
評価・換算差額等合計	△363,034	△898,119
少数株主持分	334,334	3,015,060
純資産合計	86,077,229	83,428,195
負債純資産合計	124,074,991	111,087,052

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)
売上高	61,086,730	69,722,867
売上原価	25,422,739	29,212,575
売上総利益	35,663,990	40,510,292
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	799,145	921,943
広告宣伝費	2,895,474	3,380,054
保管費	494,909	652,062
役員報酬及び給料手当	6,556,391	7,449,949
賞与	210,178	247,638
賞与引当金繰入額	480,939	551,653
法定福利及び厚生費	733,967	935,741
地代家賃	5,737,598	6,680,733
減価償却費	1,006,756	1,238,208
水道光熱費	675,471	675,081
支払手数料	878,096	1,102,692
租税公課	274,196	268,349
貸倒引当金繰入額	—	9,141
のれん償却額	—	171,912
その他	1,979,118	2,282,804
販売費及び一般管理費合計	22,722,244	26,567,966
営業利益	12,941,745	13,942,326
営業外収益		
受取利息	9,372	17,263
為替差益	—	62,842
貸貸収入	202,511	201,276
保険配当金等収入	5,973	—
広告媒体収入	35,740	31,407
その他	159,893	51,921
営業外収益合計	413,491	364,711
営業外費用		
支払利息	88,949	71,260
為替差損	224,110	—
持分法による投資損失	390,906	—
貸貸費用	90,645	87,187
デリバティブ評価損	—	893,185
その他	77,193	35,886
営業外費用合計	871,805	1,087,519
経常利益	12,483,431	13,219,517

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)
特別利益		
固定資産売却益	923,157	5,717
貸倒引当金戻入額	6	—
保険解約返戻金	11,201	—
特別利益合計	934,364	5,717
特別損失		
固定資産売却損	82,552	—
固定資産除却損	24,961	74,201
減損損失	288,546	390,516
商品廃棄損	—	29,831
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	508,802
災害による損失	—	53,518
特別損失合計	396,060	1,056,869
税金等調整前四半期純利益	13,021,736	12,168,365
法人税、住民税及び事業税	5,212,064	5,167,825
法人税等調整額	△40,042	△7,470
法人税等合計	5,172,022	5,160,354
少数株主損益調整前四半期純利益	—	7,008,010
少数株主利益	276,608	29,802
四半期純利益	7,573,105	6,978,207

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	13,021,736	12,168,365
減価償却費	1,006,756	1,238,208
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,036	69,871
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	9,944
受取利息及び受取配当金	△10,046	△17,987
支払利息	88,949	71,260
為替差損益(△は益)	279,032	4,830
デリバティブ評価損益(△は益)	—	893,185
持分法による投資損益(△は益)	390,906	—
固定資産除売却損益(△は益)	△815,644	68,483
減損損失	288,546	390,516
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	508,802
売上債権の増減額(△は増加)	△184,181	△947,368
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,310,571	△1,066,696
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,465,188	△99,548
その他	△82,724	535,012
小計	10,218,601	13,826,880
利息及び配当金の受取額	6,345	12,596
持分法適用会社からの配当金の受取額	187,203	—
利息の支払額	△87,015	△64,186
災害損失の支払額	—	△37,552
法人税等の支払額	△6,219,339	△5,322,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,105,795	8,414,942
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△5,600
定期預金の払戻による収入	3,520	5,600
有形固定資産の取得による支出	△1,762,459	△3,524,059
有形固定資産の売却による収入	3,586,086	15,131
無形固定資産の取得による支出	△200,539	△93,372
店舗撤去に伴う支出	△12,791	△47,707
貸付けによる支出	△133,000	△115,500
貸付金の回収による収入	17,641	26,653
子会社株式の取得による支出	—	△3,435,971
敷金及び保証金の差入による支出	△1,203,239	△803,822
敷金及び保証金の回収による収入	263,563	233,544
その他の支出	△127,883	△48,748
その他の収入	36,376	9,745
投資活動によるキャッシュ・フロー	467,275	△7,784,108

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△105,316	△482,661
長期借入れによる収入	—	10,000,000
長期借入金の返済による支出	—	△1,251,400
配当金の支払額	△1,430,594	△2,183,533
その他の支出	△2,056	△1,391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,537,967	6,081,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50,213	23,825
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,984,890	6,735,672
現金及び現金同等物の期首残高	24,516,232	38,568,560
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,501,123	45,304,232

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 品目別販売実績

当第2四半期連結累計期間における品目別の販売実績は以下のとおりであります。

品目別	前第2四半期連結累計期間 (千円)	当第2四半期連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)
スポーツ	31,158,108	36,004,892	15.6
レザーカジュアル	7,666,623	8,904,076	16.1
レディース	7,800,048	8,308,343	6.5
ビジネス	4,858,292	5,212,359	7.3
キッズ	3,481,379	3,791,403	8.9
サンダル	2,709,793	3,715,648	37.1
その他	3,412,483	3,786,143	10.9
売上高合計	61,086,730	69,722,867	14.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2012年2月期 第2四半期 決算データ資料(連結)  
(期間: 2011年3月1日~2011年8月31日)

## 1. 連結経営成績

(単位:百万円,%)

	2008年8月中間期			2009年8月中間期			2010年8月中間期			2011年8月中間期		
	金額	構成比	前期比									
売上高	49,051	100.0	13.0	54,655	100.0	11.4	61,086	100.0	11.8	69,722	100.0	14.1
売上原価	21,248	43.3	11.7	23,425	42.9	10.2	25,422	41.6	8.5	29,212	41.9	14.9
売上総利益	27,803	56.7	14.1	31,229	57.1	12.3	35,663	58.4	14.2	40,510	58.1	13.6
販管費合計	16,495	33.6	10.0	19,218	35.2	16.5	22,722	37.2	18.2	26,567	38.1	16.9
営業利益	11,307	23.1	20.5	12,011	22.0	6.2	12,941	21.2	7.7	13,942	20.0	7.7
経常利益	11,082	22.6	13.3	12,521	22.9	13.0	12,483	20.4	▲0.3	13,219	19.0	5.9
税引後当期純利益	6,226	12.7	14.7	7,014	12.8	12.7	7,573	12.4	8.0	6,978	10.0	▲7.9
1株当り当期純利益(円)	82.70	-	-	93.16	-	-	100.58	-	-	92.68	-	-
期中平均株式数(千株)	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-

## 2. 販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円,%)

	2008年8月中間期			2009年8月中間期			2010年8月中間期			2011年8月中間期		
	金額	構成比	前期比									
広告宣伝費	1,894	3.9	0.9	2,125	3.9	12.2	2,895	4.7	36.2	3,380	4.8	16.8
人件費	5,844	11.9	10.7	6,974	12.8	19.3	7,981	13.1	14.4	9,184	13.2	15.1
地代家賃	4,193	8.5	12.8	5,053	9.3	20.5	5,737	9.4	13.5	6,680	9.6	16.4
減価償却費	715	1.5	13.3	894	1.6	25.0	1,006	1.6	12.6	1,238	1.8	23.1
その他	3,847	7.8	10.3	4,171	7.5	8.4	5,100	8.4	22.3	6,083	8.7	19.3
販管費合計	16,495	33.6	10.0	19,218	35.2	16.5	22,722	37.2	18.2	26,567	38.1	16.9

## 3. 期別 連結貸借対照表

(単位:百万円,%)

	2008年8月中間期		2009年8月中間期		2010年8月中間期		2011年8月中間期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
流動資産	38,401	49.7	38,589	43.0	53,376	52.0	77,044	62.1
有形固定資産	25,744	33.3	30,280	33.7	26,365	25.7	28,777	23.2
無形固定資産	765	1.0	742	0.8	917	0.9	2,179	1.8
投資その他の資産	12,373	16.0	20,190	22.5	21,946	21.4	16,072	13.0
固定資産合計	38,884	50.3	51,213	57.0	49,228	48.0	47,030	37.9
資産合計	77,285	100.0	89,802	100.0	102,604	100.0	124,074	100.0
流動負債	25,745	33.3	24,206	27.0	23,978	23.4	31,806	25.6
固定負債	358	0.5	5,397	6.0	5,468	5.3	6,191	5.0
負債合計	26,103	33.8	29,604	33.0	29,447	28.7	37,997	30.6
純資産合計	51,181	66.2	60,198	67.0	73,157	71.3	86,077	69.4
負債・純資産合計	77,285	100.0	89,802	100.0	102,604	100.0	124,074	100.0

## 4. 従業員の状況

(単位:人,%)

	2008年8月中間期			2009年8月中間期			2010年8月中間期			2011年8月中間期		
	人数	増減数	前期比									
期末従業員数	1,974	165	9.1	2,362	388	19.7	2,563	201	8.5	3,155	592	23.1
年間平均臨時従業員数*1	1,137	120	11.8	1,418	281	24.7	1,747	329	23.2	2,024	277	15.9
合計	3,111	285	10.1	3,780	669	21.5	4,310	530	14.0	5,179	869	20.2

\*1 アルバイト・契約社員数で、8時間/日=1人換算した年間の平均雇用人員数です。

## 5. 連結カテゴリー別売上高

(単位:百万円,%)

	2008年8月中間期			2009年8月中間期			2010年8月中間期			2011年8月中間期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
スポーツ	26,868	54.8	15.8	29,093	53.2	8.3	31,158	51.0	7.1	36,004	51.6	15.6
レディース	5,296	10.8	21.1	6,758	12.4	27.6	7,800	12.8	15.4	8,308	11.9	6.5
レザーカジュアル	5,364	10.9	13.8	6,570	12.0	22.5	7,666	12.6	16.7	8,904	12.8	16.1
ビジネス	3,749	7.6	▲3.8	4,049	7.4	8.0	4,858	8.0	20.0	5,212	7.5	7.3
キッズ	2,509	5.1	16.3	3,195	5.9	27.3	3,481	5.7	8.9	3,791	5.4	8.9
サンダル	2,967	6.1	7.0	2,512	4.6	▲15.3	2,709	4.4	7.9	3,715	5.3	37.1
その他	2,294	4.7	0.6	2,476	4.5	7.9	3,412	5.6	37.8	3,786	5.4	10.9
計	49,051	100.0	13.0	54,655	100.0	11.4	61,086	100.0	11.8	69,722	100.0	14.1

## 2012年2月期 第2四半期 決算データ資料(国内)

(国内:2011年3月1日~2011年8月31日)

## 1. 経営成績(国内)

(単位:百万円,%)

	2008年8月中間期			2009年8月中間期			2010年8月中間期			2011年8月中間期		
	金額	構成比	前期比									
売上高	44,500	100.0	14.2	50,178	100.0	12.8	54,022	100.0	7.7	60,076	100.0	11.2
売上原価	19,322	43.4	13.9	21,420	42.7	10.9	22,175	41.0	3.5	24,632	41.0	11.1
売上総利益	25,178	56.5	14.4	28,758	57.3	14.2	31,847	59.0	10.7	35,444	59.0	11.3
販管費合計	14,908	33.7	11.1	17,540	35.0	17.7	20,360	37.7	16.1	23,000	38.3	13.0
営業利益	10,270	23.2	19.5	11,218	22.4	9.2	11,486	21.3	2.4	12,443	20.7	8.3
経常利益	10,530	23.8	17.5	11,489	22.9	9.1	11,966	22.2	4.2	11,825	19.7	▲1.2
税引後当期純利益	5,986	13.5	16.8	6,502	13.0	8.6	7,703	14.3	18.5	6,053	10.1	▲21.4
1株当り当期純利益(円)	79.51	-	-	86.35	-	-	102.31	-	-	80.40	-	-
期中平均株式数(千株)	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-	75,294	-	-

## 2. 出店・閉店の状況(国内)

	2008年8月中間期			2009年8月中間期			2010年8月中間期			2011年8月中間期		
	出店	閉店	2Q期末									
路面店	6	1	86	3	1	91	1	3	88	2	1	85
商業ビル	3	4	64	9	0	77	11	3	83	9	0	99
S C	23	7	226	14	2	209	15	2	241	24	0	279
N S C				6	0	46	4	1	52	7	0	63
ロードサイド	4	0	17	4	0	26	10	2	39	10	0	60
アウトレット				5	1	32	6	0	40	0	1	38
計	36	12	393	41	4	481	47	11	543	52	2	624

## 3. 面積当り売上高(国内小売事業)

	2008年8月中間期		2009年8月中間期		2010年8月中間期		2011年8月中間期	
	全店ベース	前期比	全店ベース	前期比	全店ベース	前期比	全店ベース	前期比
売上高(百万円)	43,585	14.4	49,137	12.7	53,265	8.4	59,037	10.8
平均営業面積 <sup>*1</sup> (㎡)	89,022	19.2	115,399	29.6	134,455	16.5	160,840	19.6
1㎡当り売上高(千円)	490	▲4.1	426	▲13.0	396	▲7.0	367	▲7.4

\*1 新店・閉店の営業面積は、稼働月数を面積に置き換えて算出しています。

## 4. 従業員の状況(国内)

(単位:人,%)

	2008年8月中間期			2009年8月中間期			2010年8月中間期			2011年8月中間期		
	人数	増減数	前期比									
期末従業員数	1,838	296	19.2	2,158	320	17.4	2,168	10	0.5	2,605	437	20.2
年間平均臨時従業員数 <sup>*1</sup>	903	▲17	▲1.8	1,090	187	20.7	1,342	252	23.1	1,503	161	12.0
合計	2,741	279	11.3	3,248	507	18.5	3,510	262	8.1	4,108	598	17.0

\*1 アルバイト・契約社員数で、8時間/日=1人換算した年間の平均雇用人員数です。

## 2012年2月期 第2四半期 決算データ資料(韓国)

(韓国:2011年1月1日~2011年6月30日)

## 1. 経営成績(韓国)

(単位:百万WON,%)

	2008年6月中間期			2009年6月中間期			2010年6月中間期			2011年6月中間期		
	金額	構成比	前期比									
売上高	45,486	100.0	35.9	62,223	100.0	36.8	87,457	100.0	40.6	116,564	100.0	33.3
売上原価	19,648	43.2	28.5	28,625	46.0	45.7	40,571	46.4	41.7	54,555	46.8	34.5
売上総利益	25,838	56.8	42.2	33,598	54.0	30.0	46,886	53.6	39.5	62,009	53.2	32.3
販管費合計	17,023	37.4	29.8	24,243	39.0	42.4	33,649	38.5	38.8	45,055	38.7	33.9
営業利益	8,815	19.4	75.6	9,355	15.0	6.1	13,236	15.1	41.5	16,953	14.5	28.1

(単位:百万円,%)

(単位:百万円,%)

	2008年6月中間期			2009年6月中間期			2010年6月中間期			2011年6月中間期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	4,635	100.0	4.0	4,673	100.0	0.8	6,253	100.0	33.8	8,812	100.0	40.9
売上原価	2,003	43.2	1.8	2,150	46.0	7.3	2,900	46.4	34.9	4,124	46.8	42.2
売上総利益	2,632	56.8	8.8	2,523	54.0	▲4.2	3,352	53.6	32.9	4,687	53.2	39.8
販管費合計	1,734	37.4	▲0.8	1,820	39.0	5.0	2,405	38.5	32.1	3,406	38.7	41.6
営業利益	898	19.4	34.0	702	15.0	▲21.8	946	15.1	34.7	1,281	14.5	35.4

## 2. 出店・閉店の状況(韓国)

	2008年6月中間期			2009年6月中間期			2010年6月中間期			2011年6月中間期		
	出店	閉店	2Q期末									
期末店舗数												
直営店	3	0	38	9	1	55	7	2	65	12	2	84
百貨店	0	0	5	1	0	5	1	0	6	0	1	7
F C	0	1	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0
計	3	1	45	10	1	62	8	4	71	12	3	91

\*1 ABC-MART KOREAは12月決算であります。